



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社ムロコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 7264 URL <https://www.muro.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 室 雅文
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山口 誉 (TEL) 028-667-7122
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	11,971	14.1	943	428.5	1,348	82.7	916	119.9
2023年3月期第2四半期	10,488	2.2	178	△81.6	737	△31.2	416	△44.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,577百万円(44.7%) 2023年3月期第2四半期 1,090百万円(4.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	151.62	—
2023年3月期第2四半期	68.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	31,889	21,180	66.4
2023年3月期	28,054	19,735	70.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 21,180百万円 2023年3月期 19,735百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2024年3月期	—	22.00			
2024年3月期(予想)			—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,495	12.1	1,592	287.8	1,968	155.6	1,200	311.8	198.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	6,546,200株	2023年3月期	6,546,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	504,146株	2023年3月期	504,146株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	6,042,054株	2023年3月期2Q	6,042,138株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ロシアのウクライナ侵攻泥沼化に伴う影響、インフレ抑制のための欧米各国の金融引き締めに伴う景気下押し圧力、中国の経済低迷等のネガティブ要因継続により、低調に推移しました。そんな中、ロシアと北朝鮮が接近し、パレスチナとイスラエルが戦争状態になる等、紛争の拡大や長期化が懸念される事態が続いております。

国内経済につきましては、最早定着した感が有る超円安環境により物価上昇が継続しました。特にガソリンや電気といったインフラコストは影響をもろに受けて上昇、これに対して補助金で下げる構図が繰り返されました。根本対策ではなく対症療法なので持続性の無い一時的な措置だと思われそうですが、一時的には落ち着くので実際の景気が本当は良いのか悪いのか不透明な環境となっています。

当社が属する自動車業界につきましては、部品調達問題もほぼ解消して増産への道筋は出来ているように思えましたが、不正問題やシステム障害、サプライヤー工場火災等が頻発し、生産は思ったほど伸びませんでした。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は、11,971百万円（前年同期比14.1%増）となりました。営業利益は943百万円（前年同期比428.5%増）と大幅に増加しました。経常利益は為替差益323百万円もあり1,348百万円（前年同期比82.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は916百万円（前年同期比119.9%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次の通りであります。

① 金属関連部品事業

当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は、10,386百万円（前年同期比14.9%増）となりました。海外子会社含めて客先の生産が回復した事と材料費等の価格転嫁分が売上に反映されている事、円安により海外子会社の円換算売上が増えた事等により増加しました。

② 樹脂関連部品事業

当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は、828百万円（前年同期比4.2%減）となりました。タイ子会社は生活雑貨品目の受注増加により増加しましたが、いがり産業は客先の減産を受けて減少しました。

③ その他事業

当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は、757百万円（前年同期比30.3%増）となりました。海外は経済及び市場の回復により米国と欧州、豪州で増加しました。国内については、トラック市場及び建築市場の回復と新規販売により増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ3,835百万円増加し、31,889百万円となりました。主な増加は現金及び預金1,873百万円、有価証券505百万円、有形固定資産569百万円であり、主な減少はのれん12百万円、繰延税金資産16百万円であります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ2,390百万円増加し、10,709百万円となりました。主な増加は電子記録債務903百万円、未払法人税等369百万円、長期借入金395百万円であり、主な減少は支払手形及び買掛金117百万円であります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,444百万円増加し、21,180百万円となりました。主な増加は為替換算調整勘定467百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益916百万円であり、主な減少は剰余金の配当金132百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は66.4%（前連結会計年度は70.3%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、1,779百万円増加し8,119百万円(前連結会計年度末比28.1%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,140百万円(前年同期は51百万円の使用)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,350百万円、減価償却費669百万円、仕入債務の増加716百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,132百万円(前年同期は1,284百万円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入による支出80百万円、有価証券の取得による支出138百万円、有形固定資産の取得による支出922百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、436百万円(前年同期は204百万円の収入)となりました。これは主に配当金の支払額132百万円があったものの、長期借入れによる収入469百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期通期における業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、2023年11月13日公表の「業績予想の修正及び営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,810,486	8,683,496
受取手形及び売掛金	3,445,476	3,479,379
電子記録債権	1,905,489	2,196,707
有価証券	416,819	922,386
商品及び製品	1,082,352	1,294,177
仕掛品	494,086	523,627
原材料及び貯蔵品	603,455	604,339
その他	524,666	610,693
流動資産合計	15,282,832	18,314,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,254,224	9,653,624
減価償却累計額	△5,027,869	△5,262,515
建物及び構築物（純額）	4,226,354	4,391,108
機械装置及び運搬具	15,757,626	16,287,802
減価償却累計額	△12,818,178	△13,511,828
機械装置及び運搬具（純額）	2,939,448	2,775,974
土地	1,571,420	1,635,397
建設仮勘定	225,921	699,274
その他	6,629,635	6,791,803
減価償却累計額	△6,082,584	△6,213,965
その他（純額）	547,051	577,837
有形固定資産合計	9,510,196	10,079,592
無形固定資産		
のれん	25,104	12,552
その他	274,195	265,180
無形固定資産合計	299,300	277,733
投資その他の資産		
投資有価証券	1,849,279	1,862,802
長期貸付金	13,104	—
繰延税金資産	70,962	53,969
退職給付に係る資産	30,199	259,685
その他	1,002,892	1,045,251
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	2,962,159	3,217,428
固定資産合計	12,771,656	13,574,753
資産合計	28,054,488	31,889,562

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,453,292	1,335,698
電子記録債務	2,787,540	3,690,938
短期借入金	1,110,000	1,310,000
1年内返済予定の長期借入金	169,309	297,544
未払金	490,645	482,811
未払法人税等	45,122	415,001
賞与引当金	540,035	659,481
役員賞与引当金	51,060	35,701
その他	731,950	833,513
流動負債合計	7,378,956	9,060,690
固定負債		
長期借入金	643,532	1,039,178
繰延税金負債	27,043	113,468
役員退職慰労引当金	27,680	27,402
退職給付に係る負債	—	219,770
その他	241,738	248,555
固定負債合計	939,994	1,648,374
負債合計	8,318,950	10,709,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	17,021,571	17,804,787
自己株式	△395,472	△395,472
株主資本合計	18,625,485	19,408,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	512,296	705,658
為替換算調整勘定	615,886	1,083,753
退職給付に係る調整累計額	△18,130	△17,616
その他の包括利益累計額合計	1,110,052	1,771,795
純資産合計	19,735,537	21,180,497
負債純資産合計	28,054,488	31,889,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,488,569	11,971,823
売上原価	8,864,365	9,503,532
売上総利益	1,624,204	2,468,291
販売費及び一般管理費		
運搬費	175,527	171,485
給料及び賞与	402,766	393,515
賞与引当金繰入額	84,506	100,483
役員賞与引当金繰入額	49,402	35,701
退職給付費用	6,479	8,720
減価償却費	36,614	39,763
のれん償却額	12,552	12,552
その他	677,809	762,402
販売費及び一般管理費合計	1,445,657	1,524,624
営業利益	178,546	943,666
営業外収益		
受取利息	26,409	30,534
受取配当金	20,823	24,897
太陽光売電収入	6,551	7,048
補助金収入	4,984	1,101
為替差益	486,568	323,902
その他	31,234	55,867
営業外収益合計	576,571	443,351
営業外費用		
支払利息	12,639	30,491
減価償却費	1,977	5,747
その他	2,559	2,738
営業外費用合計	17,176	38,978
経常利益	737,941	1,348,040
特別利益		
固定資産売却益	2,162	4,086
特別利益合計	2,162	4,086
特別損失		
固定資産売却損	—	131
固定資産除却損	818	1,141
有価証券償還損	2,453	—
特別損失合計	3,271	1,272
税金等調整前四半期純利益	736,832	1,350,854
法人税、住民税及び事業税	276,314	412,222
法人税等調整額	43,900	22,490
法人税等合計	320,215	434,713
四半期純利益	416,616	916,141
親会社株主に帰属する四半期純利益	416,616	916,141

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	416,616	916,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,231	193,361
為替換算調整勘定	722,522	467,867
退職給付に係る調整額	△11,690	513
その他の包括利益合計	673,599	661,743
四半期包括利益	1,090,216	1,577,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,090,216	1,577,884
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	736,832	1,350,854
減価償却費	637,693	669,272
のれん償却額	12,552	12,552
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,150	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△77,638	119,446
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,962	△15,358
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,226	△278
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△17,022	△229,485
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	219,770
受取利息及び受取配当金	△47,233	△55,432
支払利息	12,639	30,491
為替差損益 (△は益)	△491,390	△160,393
補助金収入	△4,984	△1,101
固定資産除却損	818	1,141
固定資産売却損益 (△は益)	△2,162	△3,955
有価証券償還損益 (△は益)	2,453	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△311,388	△233,393
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△76,650	△142,668
仕入債務の増減額 (△は減少)	△183,376	716,974
未払金の増減額 (△は減少)	△17,798	51,702
未払又は未収消費税等の増減額	△40,878	123,972
その他	190,411	△307,767
小計	330,914	2,146,345
利息及び配当金の受取額	45,661	55,330
利息の支払額	△8,157	△24,401
補助金の受取額	4,984	1,101
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△424,888	△37,863
営業活動によるキャッシュ・フロー	△51,486	2,140,512
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,022	△80,549
有価証券の取得による支出	△1,655	△138,679
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△936,002	△922,823
有形固定資産の売却による収入	2,753	—
無形固定資産の取得による支出	△30,504	△2,899
投資有価証券の取得による支出	△383,991	△8,031
その他	△23,113	20,678
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,284,536	△1,132,303
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	64,400	200,000
長期借入れによる収入	344,000	469,897
長期借入金の返済による支出	△34,418	△71,215
社債の償還による支出	△5,000	—
配当金の支払額	△132,838	△132,939
リース債務の返済による支出	△31,656	△29,715
財務活動によるキャッシュ・フロー	204,487	436,027
現金及び現金同等物に係る換算差額	673,734	334,807
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△457,800	1,779,043
現金及び現金同等物の期首残高	6,238,719	6,340,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,780,919	8,119,430

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	9,043,015	864,371	9,907,387	581,182	10,488,569	—	10,488,569
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	7,366	7,366	—	7,366	△7,366	—
計	9,043,015	871,737	9,914,753	581,182	10,495,936	△7,366	10,488,569
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	524,271	△25,768	498,503	65,254	563,757	△385,210	178,546

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△385,210千円には、セグメント間取引消去△7,366千円、報告セグメントに配分していない全社費用△377,844千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	10,386,184	828,280	11,214,465	757,358	11,971,823	—	11,971,823
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	27,181	27,181	—	27,181	△27,181	—
計	10,386,184	855,461	11,241,646	757,358	11,999,004	△27,181	11,971,823
セグメント利益	1,311,820	1,093	1,312,913	57,977	1,370,891	△427,224	943,666

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。
2. セグメント利益の調整額△427,224千円には、セグメント間取引消去△27,181千円、報告セグメントに配分していない全社費用△400,043千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

当社グループは主として自動車メーカー向けの部品供給事業を中心に事業活動を行っております。売上高を顧客の所在地を基礎とした地域に分類しております。

分解した地域別の売上高と報告セグメントとの関係は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計		
日本	7,682,177	742,997	8,425,174	91,132	8,516,306
北米	811,480	—	811,480	337,728	1,149,208
東南アジア	476,240	121,373	597,614	2,071	599,685
その他	73,117	—	73,117	150,250	223,368
外部顧客への売上高	9,043,015	864,371	9,907,387	581,182	10,488,569

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計		
日本	8,356,599	673,974	9,030,573	93,403	9,123,977
北米	1,448,266	—	1,448,266	458,993	1,907,260
東南アジア	550,347	154,306	704,653	—	704,653
その他	30,970	—	30,970	204,961	235,932
外部顧客への売上高	10,386,184	828,280	11,214,465	757,358	11,971,823

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。